

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『中枢性思春期早発症女児における骨年齢と超音波検査での子宮・卵巣の成熟度との関係について』

研究機関名:東邦大学医療センター大森病院

研究責任者: 小児科 科

職位・氏名: 助教・植田 有紀子

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院小児科では、中枢性思春期早発症女児における骨年齢と超音波検査で評価した子宮、卵巣サイズとの関係性を評価することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、骨年齢(左手レントゲン写真での評価)と子宮、卵巣サイズとが相関することが判明すれば、より簡便な検査であるレントゲン撮影で、思春期進行の程度を評価することが可能となります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2004年1月～2022年3月までに東邦大学医療センター大森病院小児科外来を受診され、中枢性思春期早発症の診断で、子宮・卵巣超音波検査および骨年齢を評価した女児

方 法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報:カルテに記録してある超音波検査の結果(子宮・卵巣計測値)、および骨年齢、Tannerステージ(乳房、陰毛の発育の程度)、月経開始の有無、月経開始年齢、超音波検査時の身長、体重、身長 SDS、体重 SDS、BMI、BMISDS、肥満度(%)、両親の身長、母の月経開始年齢、血液検査の結果

【外部への試料・情報の提供】

外部に試料や情報が提供されることはありません。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 小児科 科

職位・氏名 助教・植田 有紀子

電話 03-3762-4151 内線 77744